

## 展示ブース（ホール8）

NMIJブース：研究機関コーナー・ホール8（R-1）  
産総研ブース：（8A-404）

9/7  
Wed.

9/9  
Fri.



国家計量標準機関である当センターが提供する、様々な認証標準物質、校正サービス及び最近の取り組みについて紹介します。認定機関であるIAJapan及び指定校正機関であるCERIとの共同出展です。

また、一般出展の産総研ブースでは、技術イノベーションと社会の安心を支える「先端計測技術」と「ものづくり」をリードする革新技术をテーマとして、産総研における研究の「今」を紹介します。

9/8  
Thu.

産総研エレクトロニクス・製造領域セミナー  
「IoTのためのセンサ要素技術とネットワーク技術」と  
「インフラ診断のための検査技術」  
9月8日(木) 10:00～17:00 105会議室

9/9  
Fri.

分析計測標準研究部門 第2回シンポジウム  
「新材料開発をナビゲートする計量・計測分析技術」  
9月9日(金) 10:00～15:30 2階 コンベンションホールA



NMIJ 認証標準物質

9/8  
Thu.

## NMIJ標準物質セミナー2016

### 「健康を支える確かな分析技術と標準物質」

9月8日(木) 10:30～16:25 2階コンベンションホールA 産総研 計量標準総合センター(NMIJ)

■ 確かな微量元素分析を支えるNMIJの取り組み	稲垣 和三	NMIJ 物質計測標準研究部門 環境標準研究グループ 研究グループ長
■ 【依頼講演】 藻類の大量培養と化学変換による下痢性貝毒と麻痺性貝毒の製造	鈴木 敏之	国立研究開発法人水産研究・教育機構 中央水産研究所 水産物応用開発研究センター長
■ 確かな残留農薬分析のためのNMIJの取り組み	鎗田 孝	NMIJ 物質計測標準研究部門 有機組成標準研究グループ 研究グループ長
■ 化学物質曝露によるヒト健康影響の正確な評価に役立つ標準物質 —PCB分析用の血清標準物質の開発—	大竹 貴光	NMIJ 物質計測標準研究部門 有機組成標準研究グループ 主任研究員
■ 【依頼講演】 質量分析技術の臨床検査応用 -現状と展望-	野村文夫	千葉大学医学部附属病院マスペクトロメトリー検査診断学 寄付研究部門 特任教授
■ 質量分析によるペプチド・タンパク質の分析： C-ペプチド、CRPを例として	絹見 朋也	NMIJ 物質計測標準研究部門 バイオメディカル標準研究グループ 主任研究員
■ 質量分析のための試料前処理法・誘導体化法： 血清中代謝物・ステロイドホルモンを例として	川口 研	NMIJ 物質計測標準研究部門 バイオメディカル標準研究グループ 主任研究員
■ 標準物質ラインナップ	朝海 敏昭	NMIJ 研究戦略部 計量標準調査室 総括主幹

参加  
無料

参加申し込みはウェブサイトから：

<https://www.nmij.jp/>